

仕様

部品名		材料の種類	耐熱・耐冷温度
本体	内側	ポリプロピレン	90度 -20度
	外側	ポリエチレン	90度 -20度
	断熱材	ポリウレタンフォーム	90度 -20度
ハンドル		ポリプロピレン・エラストマー	90度 -20度
キャップユニット	フタ・キャップ本体・ボタン	ポリプロピレン (キャップ本体は発泡スチロール内蔵)	90度 -20度
	ロックリング	ポリアセタール	90度 -20度
	フタパッキン・シールパッキン	シリコン	120度 -20度

交換用部品のご案内

■本製品の各部品は、下表の部品名で別売しています。

各部のなまえ	部品名	メーカー希望 小売価格(税込)
パッキンセット (フタパッキン・シールパッキン各1個)	FPCパッキンセット	210円
キャップユニット (フタパッキン・シールパッキン付き)	FPCキャップユニット	735円

◆キャップユニット、パッキン類は消耗品です。1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、表面にザラつきや損傷のある場合は、交換してください。

【交換用部品のお求め方法】

- ①インターネット取り寄せ … <http://www.thermos.jp/>からお求めください。
(取り扱い部品が限られておりますが、ご了承ください。)
 - ②販売店取り寄せ…………… サーマス製品を取り扱っている販売店(デパート・スーパー・ホームセンターなど)で、品番・部品名・色名・数量をご確認の上、お求めください。
 - ③お客様相談室取り寄せ…… お電話でお申し込みください。
- ※部品価格は改定させていただく場合がございます。

- お預かりした個人情報は、部品の発送、関連するアフターサービスのために利用いたします。お客様の個人情報をお客様の同意なしに第三者に開示提供することはありません。なお、お客様の個人情報はサーモス(株)にて管理させていただきます。

お問い合わせ

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などがございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

サーモスお客様相談室
TEL.0256-92-6696

■受付時間：月～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
(9:00～12:00、13:00～17:00)
〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地
サーモス株式会社 お客様相談室

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。

THERMOS
QUALITY SINCE 1904

サーモス スポーツジャグ

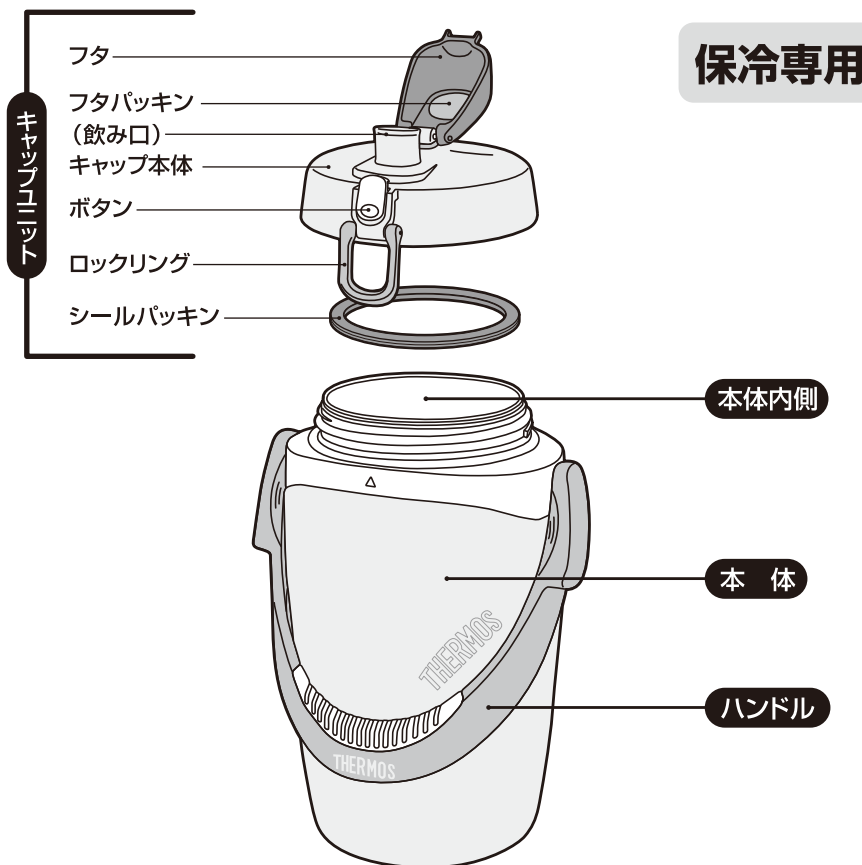
品番：FPC用

取扱説明書

このたびはサーモス・スポーツジャグをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。

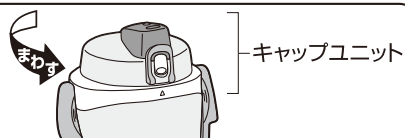


ご使用方法

ご使用前にキャップユニット、本体内側を十分に洗ってください。

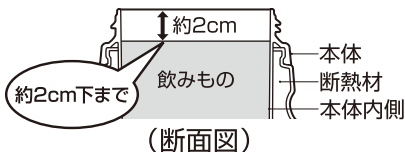
① キャップユニットをはずす

キャップユニットを矢印の方向にまわしてはずします。



② 飲みものを入れる

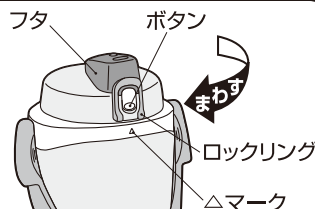
飲みものの量は図の位置までにしてください。入れすぎると、キャップユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。



③ キャップユニットを閉める

フタを閉めた状態で、キャップユニットを矢印の方向にまわして、ボタンと△マークがそろった位置まで確実に閉めます。

※ロックリングがロックされていることを確認してください。

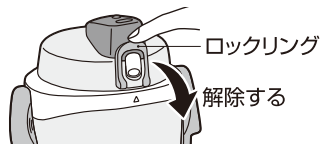


④ 飲みものを飲む

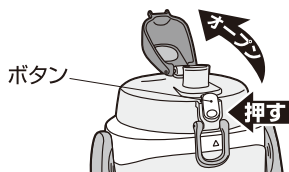
① ハンドルを手前に倒します。



② 本体を立てた状態で、ロックリングを矢印の方向に動かして解除します。



③ ボタン下部を押して、フタを開けます。



④ 両手で図のように持ち、飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら飲みます。



⑤ 飲み終わったら

- ① 本体を立てた状態にして、フタを“カチッ”と音がするまで押して、確実に閉めます。
- ② ロックリングを矢印の方向に動かし、確実にロックします。



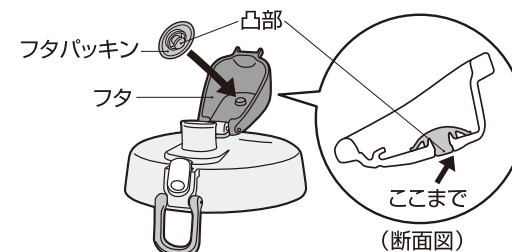
パッキンの取り付け方・取りはずし方

取り付け後は、キャップユニットが正常に動くことを確認してください。

キャップユニットは2つのパッキンを正しく取り付け、確実に閉めてください。
※正しく取り付けられていないと、漏れや作動不良の原因になります。

① フタパッキン

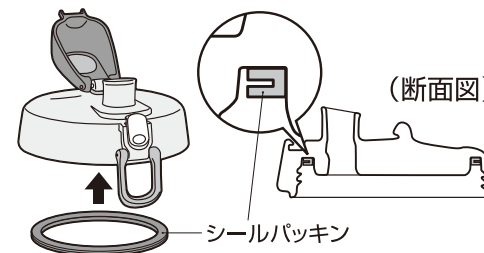
凸部をフタの丸い穴に確実に押し込んで取り付けます。



② シールパッキン

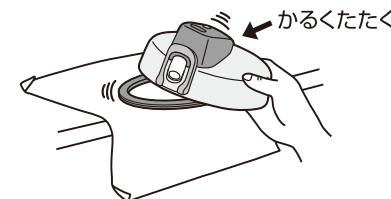
● 取り付ける

図の位置に全周にわたってはめ込みます。取り付け後は、パッキンが浮かないように指でまんべんなく押します。



● 取りはずす

台のふちにふきんなどをかけて、キャップユニットをかるくたたいてはずします。



ご注意とお願い

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

警告	死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。	注意	軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。
-----------	----------------------------	-----------	------------------------------

■図記号について

禁止	してはいいない内容(禁止)を表しています。	必ずおこなう	必ずお守りいただく内容を表しています。
-----------	-----------------------	---------------	---------------------

安全上の注意

警告

乳幼児の手の届くところには置かないでください。
また、いたずらには十分に注意してください。



*けがの原因になります。

○ 禁止

熱い飲みものは入れないでください。

*熱い飲みものが直接口内に入るため、やけどの原因になります。



*内圧が上がり、キャップユニットがはずれたり、飲みものが漏れてやけどやものを汚す原因になります。○ 禁止

注意

飲みものの保冷以外に使用しないでください。

○ 禁止

ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。

*やけどや変形・変色の原因になります。



○ 禁止

キャップユニットは2つのパッキンを正しく取り付け、確実に閉めてください。【P.2③、P.3①②】

*漏れてものを汚す原因になります。

① 必ずおこなう

飲みものの量は図の位置までにしてください。

*入れすぎると、キャップユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。また使用中に漏れて、ものを汚す原因になります。



(断面図)

① 必ずおこなう

次のものは絶対に入れないでください。

●ドライアイス・炭酸飲料

*内圧が上がり、キャップユニットが開かなくなったり、飲みものが吹き出たり、キャップユニットが破損して飛散することがあり危険です。

○ 禁止

●牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの

*腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、キャップユニットが開かなくなったり、飲みものが吹き出たり、キャップユニットが破損して飛散することがあり危険です。

○ 禁止



●お茶の葉・果肉

*すきまなどにつまり、漏れてものを汚す原因になります。

○ 禁止

フタが開いた状態で、フタを持って運んだり、キャップユニットをまわしたりしないでください。

*フタの破損や、落下してけがの原因になります。

○ 禁止

ハンドルを持って振りまわしたり、強く引っばったりしないでください。

*振りまわすなどして周囲の人と接触した場合、けがの原因になります。また強く引っばると、ハンドルが破損する原因になります。

○ 禁止

お手入れの際、次の点を必ず守ってください。

●本体・キャップユニットは煮沸しないでください。

*熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。

○ 禁止

●食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。

*熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。

○ 禁止

●本体は水中に放置しないでください。また本体外側は漂白剤を使用しないでください。

*すきまに水が浸入し、漏れてものを汚す原因になります。また印刷・シールなどのはがれの原因になります。

○ 禁止

●本体を洗った後は、すきまやハンドルの根元などに残った水滴を振りきり、水分を拭き取って、十分乾燥させてください。

*漏れてものを汚す原因になります。

① 必ずおこなう

飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。

*腐敗や変質の原因になります。また腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、キャップユニットが開かなくなったり、飲みものが吹き出たり、キャップユニットが破損して飛散することがあり危険です。

○ 禁止

改造・分解・修理は絶対にしないでください。

*故障・事故の原因になります。(修理はお買い上げの販売店、またはお客様相談室にご相談ください。)**【P.10】**



⊙ 禁止

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

*けがや漏れの原因になります。またキャップユニットの故障の原因になります。



⊙ 禁止

ロックリングを持って運んだり、振りまわしたりしないでください。

*指をはさんだり、落としたりしてけがの原因になります。またロックリングの破損の原因になります。

⊙ 禁止

使用上のお願い

お出かけ前に、本体を逆さにして漏れないことを確認してください。

*漏れた場合は「P.9こんなときは…」の項目をお確かめください。

❶ 必ずおこなう

バッグなどに入れる際は、万一の漏れを防ぐために本体を縦置きにしてください。

❶ 必ずおこなう

車の中や直射日光の当たる場所など高温になるところに長時間放置しないでください。

*変形・変色の原因になります。また保冷効力が落ちる原因になります。

⊙ 禁止

持ち運ぶ際は、ロックリングを確実にロックしてください。

❶ 必ずおこなう

製品の構造上、湿度が高いとき、キャップユニットに水滴が付き(結露して)、たれることがありますのでご注意ください。

製品には必ず専用の部品を取り付けてください。

❶ 必ずおこなう

お手入れ方法

臭いや汚れを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- お手入れはぬるま湯でうすめた食器用中性洗剤を使用してください。
- 汚れが落ちない場合は、下表に従って漂白剤(目安:30分)を使用してください。
- 長期間で使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名	洗い方	お手入れ方法
キャップユニット	○ 流水洗い × つけ洗い × 漂白剤	きれいに洗い、水滴が残らないように水分を拭き取って、フタを開けた状態で十分乾燥させてください。 お手入れの後は、2つのパッキンを正しい位置に確実に取り付けてください。【P.3 ①②】
本 体	内側	○ 流水洗い ○ つけ洗い ○ 漂白剤 ボトルブラシやスポンジできれいに洗い、十分乾燥させてください。 漂白剤を使用する際、本体はキャップユニットで密閉しないでください。 ※本体の内圧が上がり、キャップユニットが飛び出すなど危険です。
	外側	○ 流水洗い × つけ洗い × 漂白剤 きれいに洗い、よく振って水を切り、すぐに乾いた布で水分を拭き取って、十分乾燥させてください。

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

- 本体・キャップユニットは煮沸しないでください。
*熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。 ◎ 禁止
- 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。
*熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。 ◎ 禁止
- 本体は水中に放置しないでください。また本体外側は漂白剤を使用しないでください。
*すきまに水が浸入し、漏れてものを汚す原因になります。また印刷・シールなどのはがれの原因になります。 ◎ 禁止
- 本体を洗った後は、すきまやハンドルの根元などに残った水滴を振りきり、水分を拭き取って、十分乾燥させてください。
*漏れてものを汚す原因になります。 ❶ 必ずおこなう

- シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。
*傷やさびなどの原因になります。 ◎ 禁止
- キャップユニットは水中に放置しないでください。また漂白剤は使用しないでください。
*故障やキャップ本体の内側に水が浸入する原因になります。 ◎ 禁止

こんなときは・・・

分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	原因	対処方法
キャップユニットから漏れた	キャップユニットが確実に閉まっていない	キャップユニットは確実に閉めてください。【P.2③】
	フタが確実に閉まっていない	フタは確実に閉め、ロックリングも確実にロックしてください。【P.3⑤】
	飲みものを入れすぎている	飲みものは規定の量までにしてください。【P.2②】
	パッキンがはずれている	2つのパッキンは正しい位置に確実に取り付けてください。【P.3①②】
本体のすきまから漏れた	キャップユニットやパッキンが破損・消耗している	別売の交換用部品をお買い求めください。【P.10】
本体の内側が変色した	ハンドルの根元などに水が浸入している	洗った後はよく振って水を切り、水分を拭き取ってください。【P.7】
保冷が効かない	汚れが付着している	漂白剤を使用してください。【P.7】
	斑点状の赤いさびが付着している	水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。
異臭がする	ザラザラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、キャップユニットを取り付けずに約3時間後によく洗ってください。
	十分に冷たい飲みものを入れていない	冷たい飲みものを入れてください。
異臭がする	飲みものの量が少ない	氷や飲みものの量を多くすると効果的です。
	本体の内側やキャップユニットに汚れが付着している	きれいに洗い、十分乾燥させてください。本体の内側の異臭が取れない場合は漂白剤を使用してください。【P.7】

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合は、お客様相談室にご相談ください。
【P.10】